小右 20—2	11	堤防高 堤防断面	B B	右	常総市水海道 山田町~水海 道川又町	21. 80 20. 40	上 100 上 80	1, 420	計算水位と現況堤防高 の差が余裕高未満 堤防断面、天端幅が 1/2 以上	積み土のう 築きまわし
小右 20—1	"	工作物	A	右	常総市川又町	20.60	上60	一箇所	計算水位が桁下高以上 (川又橋)	-
小左 20—2	"	工作物	A	左	常総市川又町	20.60	上60	一箇所	計算水位が桁下高以上 (川又橋)	_
小左 20—1	n	堤防高 堤防断面 法崩れ・す べり	B B B	左	つくばみらい 市十和〜常総 市水海道川又 町	21. 60 20. 60	上 100 下 50	1, 150	計算水位と現況堤防高 の差が余裕高未満 堤防断面、天端幅が 1/2 以上 すべりに対する安全度 が基準値以下	積み土のう 築きまわし 表むしろ張 り

注 評定基準

種 別	重	要注意区間	
性 別	A 水防上最も重要な区間	B 水防上重要な区間	安 住 息 兦 囘
堤防高	計画高水流量規模の洪水の水位	計画高水流量規模の洪水水位(高	
(流下能力)	(高潮区間の堤防にあっては計画高	潮区間の堤防にあっては計画高潮	
	潮位)が現況の堤防高を超える箇所。	位)と現況の堤防高との差が堤防の	
		計画余裕高に満たない箇所。	
堤防断面	現況の堤防断面あるいは天端幅	現況の場防断面あるいは天端幅	
2017年1日	が、計画の堤防断面あるいは計画の	が、計画の堤防断面あるいは計画の	
	天端幅の2分の1未満の箇所。	天端幅に対して不足しているが、そ	
		れぞれ2分の1以上確保されている	
		箇所。	
法崩れ・すべり	法崩れ又はすべりの実績がある	法崩れ又はすべりの実績がある	
	が、その対策が未施工の箇所。	が、その対策が暫定施工の箇所。	
		法崩れ又はすべりの実績はない	
		が、堤体あるいは基礎地盤の土質、	
		法勾配等からみて法崩れ又はすべり	
		が発生するおそれのある箇所で、所	
		要の対策が未施工の箇所。	
漏水	漏水の履歴があるが、その対策が	漏水の履歴があり、その対策が暫	
WHI / J.	未施工の箇所。	定施工の箇所。	
	木旭工♥面別。		
		漏水の履歴はないが、破堤跡又は	
		旧川跡の堤防で、漏水が発生するお	
		それがある箇所で、所要の対策が未	
		施工の箇所。	
水衝・洗掘	水衝部にある堤防の前面の河床が	水衝部にある堤防の前面の河床が	
	深掘れしているがその対策が未施工	深掘れにならない程度に洗掘されて	
	の箇所。	いるが、その対策が未施工の箇所。	
	橋台取り付け部やその他の工作物		
	の突出箇所で、堤防護岸の根固め等		
	が洗われ一部破損しているが、その		
	対策が未施工の箇所。		
	波浪による河岸の決壊等の危険に		
	瀬した実績があるが、その対策が未		
- 164	施工の箇所。	lativity of the second of the second of the	
工作物	河川管理施設等応急対策基準に基	橋梁その他の河川横断工作物の桁	
	づく改善措置が必要な堰、橋梁、樋	下高等と計画高水流量規模の洪水の	
	管その他の工作物の設置されている	水位(高潮区間の堤防にあっては計	
	箇所。	画高潮位) との差が堤防の計画余裕	
	橋梁その他の河川横断工作物の桁	高に満たない箇所。	
	下高等が計画高水流量規模の洪水の		
	水位(高潮区間の堤防にあっては計		
	画高潮位)以下となる箇所。		
工事施工			出水期間中に堤防を開削する工
ユ ア ルビ ユ			事簡所又は仮締切り等により本場
#CIBRE ****			に影響を及ぼす箇所。
新堤防·破堤防			新堤防で築造後3年以内の箇所。
跡・旧川跡			破堤跡又は旧川跡の箇所。
陸閘			陸閘が設置されている箇所。

[常総市防災] 433